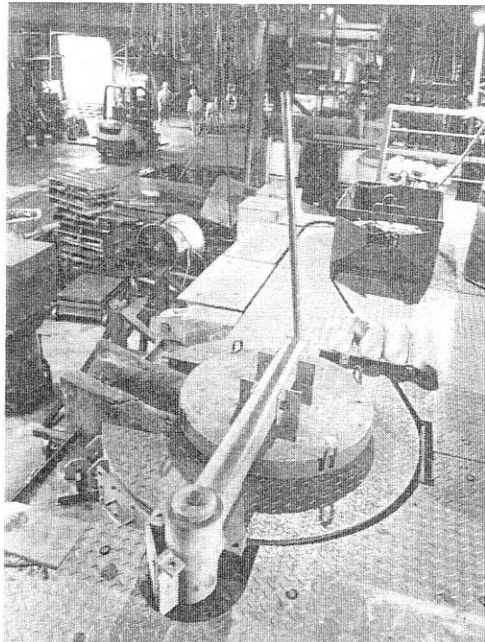


2018年(平成30年) 6月19日・火曜日



銅合金製造の前工程拡充 月内、熱処理5炉体制に

三芳合金工業

近年、航空機部品で 拡充中。2月に溶解炉
攻勢をかけている三芳 の老朽更新に合わせ、
合金工業(三芳町)は 従来の容量500キログラム
銅合金製造の前工程を 同1トに増強。さら

に、6月中には熱処理
炉も1基を老朽更新し
た上、1基新設し、合
計4炉を5炉に増や
す。「納期が厳しくなっ
てきたので投資を決め
た。これで受注量を1
・5倍から2倍に引き
上げられる」萩野源次
郎社長)と算段する。

産業機械や半導体向
けの需要も堅調だが、
特に力を入れる航空機
の足回り部品の生産量
は、2017年度で前
期比3割増、18年度は
同7割増のペースで急
成長。フランスとドイ
ツの航空機部品メーカ
ーの認証工場に相
次いで登録された
ことも大きく、欧
州で販売拠点の新
設も検討してい
る。

炉の老朽更新に合
わせ、燃料も重油
からガスや電気
に切り替えた